

## 第30回西日本実年ソフトボール大会広島県予選会要項

- 1 主催 広島県ソフトボール協会
  - 2 主管 竹原地区ソフトボール協会
  - 3 会期 令和3年10月2日(土) 3日(日) 予備日10月9日(土)
  - 4 会場 竹原市高崎町 ピースリーホーム バンブー総合公園
  - 5 参加資格 2021年度(公財)日本ソフトボール協会へ各地区・県協会を経て登録された実年チームであること。
  - 6 チーム編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。  
ただし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録すること。  
チームの中に、①コーチ4(上級コーチ)・コーチ3(コーチ)②コーチ2(上級指導員)・コーチ1(指導員)③準指導員④指導者対象講習会受講修了者のうち、いずれかの公認指導員の有資格者の登録がないと試合ができない。  
注:( )内は、制度改定前の名称。  
なお、指導者が大会に帯同できないときは、その理由を大会本部に届け出ること。  
(帯同の有無に関わらず、大会時に証明するものを必ず持参すること。[写し可])  
※スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。
  - 7 参加申込 別紙大会申込書に必要事項を記入のうえ、令和3年9月22日(水)までに必着するように次の(1)及び(2)の両方に申し込むこと。  
(1) 〒725-0013 竹原市吉名町4913-17 [原本]  
竹原市ソフトボール協会 西浜 博樹 (090-3889-9736)  
(2) 〒722-0211 尾道市美ノ郷町中野1000 [写し・FAX・メール]  
広島県ソフトボール協会 石井 延明 (090-7508-7816)  
県協会 FAX 0848-48-5096 E-mail [enmei@hiroshimaken-softball.net](mailto:enmei@hiroshimaken-softball.net)
  - 8 参加チーム フリー  
※全日本大会出場チームは、西日本(中国)大会の予選には原則参加できない。
  - 9 参加料 20,000円 参加申込と同時に次の主管地区協会に振り込むこと。  
振込先 広島市信用組合 竹原支店 普通預金 0211541  
名義人 竹原市ソフトボール協会 会長 森川家忠(モリカワイエタダ)
- ※振り込み時、摘要欄に必ずチーム名を記載すること。
- 10 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会2021年度オフィシャルソフトボールルールを適用する。サスペンデッドゲームを採用する。(なお、審判員は替わることがある。)  
80分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、抽選とする。  
ただし、決勝戦・代表決定戦は、タイブレーカーで決する。
  - 11 試合方法 トーナメント方式(第3位決定戦は行わない。)
  - 12 使用球 マルエス社製検定3号ゴム球とし、チームが試合ごとに2個提出する。
  - 13 抽選会 県協会事務局において、令和3年9月25日(土)午後1時から代理抽選を行う。  
抽選結果は各地区協会へ通知するとともに、ホームページ『広島県ソフトボール協会』に掲載する。URL <http://hiroshimaken-softball.net>
  - 14 出場権付与 令和3年11月13日(土)から宮崎県で開催される西日本大会の出場権を付与する。
  - 15 傷害処置 (1)選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。  
(2)隣接する駐車場においてファウルボール等により車が破損しても協会はその責任を

負わない。

- 16 その他
- (1)参加申込後、参加取りやめや変更は原則認めない。(参加料も返納しない。)ただし、新型コロナウイルス感染防止の理由での棄権はこの限りではない。(新型コロナウイルス感染防止の理由での棄権は、ペナルティを課さない。また、参加料も準備費用等5,000円を差引いて返納をする。)なお、新型コロナウイルス感染防止の理由で棄権するときは、必ず所属地区協会を通じて連絡すること。
  - (2)喫煙は指定された場所で行う。受動喫煙防止指針平成20年6月1日施行
  - (3)落雷事故防止対策として、稲光がしたり雷鳴が微かに聞こえたら、大会競技委員長・審判長・担当審判員が協議し、直ちに試合を中止する。(試合再開も同様)平成21年落雷事故防止指針参照
  - (4)各市町の新型コロナウイルス感染防止対策により、会場が確保できない場合は、大会を中止する。また、開催地施設の使用条件の通知等があったときは、その条件に従って実施するかどうか判断する。
  - (5)各チームの監督(責任者)は、試合当日ベンチ入り前までに健康状態報告書を大会本部へ提出すること。(提出が無い場合、試合をさせない。)発熱がある者や体調不良者の参加は認めない。各チームの監督は、責任を持って選手を管理すること。
  - (6)同じ場所で自他チームが密集を形成しないようにすること。
  - (7)握手は、しないこと。
  - (8)選手・審判員等大会関係者のマスク着用を認める。
  - (9)開会式は行わない。
  - (10)雨天時、午前7時以降に中止かどうかを決定する。なお、中止となった場合は、大会本部からチームへ連絡する。連絡が無い場合は、試合会場に集合すること。県協会及び地区協会とも、チームからの問い合わせには応じない。